

授業科目名	公衆衛生看護学（地域活動）(2300254)		
時間割名	公衆衛生看護学（地域活動）(41206)		
時間割担当	新谷奈苗		
実施期	後期	単位数	2 必修
曜日・時限	木・1		

授業の目標・概要

地域看護の対象である「地域集団」に焦点をあて、地域診断に必要な理論と技術を学び、地域組織活動の問題解決プロセスの方法について学習する。そのためには情報収集や分析の視点、健康づくり計画の立案、実施、評価、修正の実際について理解を深め、地域活動計画および評価について科学的視点に基づいた根拠を持つ必要がある。さらに保健師の専門的技術となる保健指導についても掘り下げて学習していく。

学習の到達目標

1. 地域診断における理論と技術を学ぶ。
2. 地域活動計画の方法と評価について学ぶ。

授業方法・形式

講義

授業計画

- 第1回 地域活動とは
公衆衛生看護における地域活動の位置づけ 集団に対する看護活動の展開の概要
- 第2回 地域特性の理解
地域診断の概念、地域診断の過程
- 第3回 地域活動の展開（1）
地域診断の方法、地域診断モデル、地域活動の展開（PDC法の紹介）
- 第4回 地域活動の展開（2）
地域に関する情報収集の方法、資料の利用
- 第5回 地域活動の展開（3）
地域活動計画における保健師の役割、地域活動の目標と計画の策定
- 第6回 地域活動の展開（4）
地域活動計画の見直しと評価
- 第7回 保健医療福祉計画の予算
自治体における保健医療福祉対策と予算
- 第8回 公衆衛生看護管理（1）
公衆衛生看護管理の基本と特徴
- 第9回 公衆衛生看護管理（2）
情報管理、組織運営、業務管理、予算管理
- 第10回 公衆衛生看護管理（3）
人材管理、健康危機時の管理
- 第11回 地域ケアシステムづくり（1）
地域ケアシステムとは
- 第12回 地域ケアシステムづくり（2）
地域ケアシステム構築のポイント
- 第13回 在宅看護のためのシステム・ケアマネジメント
- 第14回 災害看護の制度とシステム
災害対策と災害発生時の保健師活動
- 第15回 まとめ

成績評価の基準

定期試験

授業時間外の課題

予習・復習をして授業に臨み、不明な点については積極的に質問してください。

メッセージ

教材・教科書

- 標準保健師講座 3 対象別公衆衛生看護活動：医学書院
標準保健師講座 2 地域看護技術：医学書院

参考書